

小学5年 **社 会** — 解答と解説

1

問1		問2		問3		問4																	
富岡 (とみおか) (製糸場)		(第1次) 石油危機/オイルショック (せきゆきき)		ア		エ																	
21		22		23		24																	
問5																							
(1)	エ	(2)	ジ	ャ	ス	ト	イ	ン	タ	イ	ム	(方式)											
25												26											
問5				問6				問7															
(3)	ウ	(4)	イ	(1)	ウ	(2)	オーストラリア		イ														
27				28				29				30				31							
問8				問9				問10				問11											
(1)	ア		(2)	ア		エ				(エネルギー) 革命 (かくめい)				イ									
32				33				34				35				36							
問12				問13																			
ア				ウ																			
37				38																			

2

問1		問2		問3		問4		問5			
潮目 (しおめ)		ウ		ア		イ		イ			
39		40		41		42		43			
問6		問7		問8		問9		問10		問11	
ウ		エ		ウ		ウ		ウ		エ	
44		45		46		47		48		49	
問12											
イ											
50											

3

問1	問2	問3	問4			
ア	ア	エ	コ	シ	ヒ	カ リ
51	52	53	54			

問5	問6	
ア	(1)	関東 (地方)
55	56	

(例)		問6
(2)	近郊農業とは	大都市周辺で大都市向けに野菜や花などを生産する農業。
	利点	輸送費が少なくすむ。／新鮮なうちに届けることができる。
		57 58 59

問7	問8	問9	問10	問11	問12
オ	イ	エ	ア	エ	エ
60	61	62	63	64	65

問13			問14	問15			
(1)	ア	(2)	鹿児島県	(3)	イ	イ	ウ
66		67		68	69	70	

(配点)

3 問6 (2) 5点

1 問5 (4) 3点

上記以外各2点 計100点

【解説】

① 日本の工業に関する問題

問1 **A1** **知識**

富岡製糸場は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」として2014年に世界遺産に登録されました。群馬県富岡市にあり、1872（明治5）年に開業しています。

問2 **A1** **知識**

1970年代に中東地域で起きた戦争や革命の影響で、石油危機（オイルショック）が2度にわたって起こりました。石油を中心に物価が高騰し、この結果日本の高度経済成長は終わり、産業構造も変化しました。

問3 **B1** **置き換え** **比較**

イは1980年、ウは1960年、エは1935年の出荷額割合です。

問4 **B1** **特徴的な部分に注目する** **比較**

化学工業は原料の石油や石炭、さまざまな鉱物などを輸入しやすい海岸沿いの都道府県で生産が盛んです。千葉県では市原市、神奈川県では川崎市、山口県では周南市、大阪府では大阪市などに大規模な石油化学コンビナートがあります。アはせんい工業、イは機械工業、ウはしょうゆの都道府県別出荷額割合です。

問5

(1) **B1** **視点を変える** **比較**

日本の自動車生産台数は、1980年代においては世界第1位でしたが、その後アメリカ合衆国が第1位となりました。2022年現在では中国が第1位で、以下アメリカ合衆国、日本の順になっています。中国は世界の自動車生産台数の約32%を占めています。近年はインドの生産も伸びており、他にメキシコやブラジルが急速に生産量を増やしています。2020年の日本の製造品出荷額は約303兆5547億円で、そのうち自動車とその付属品の製造品出荷額は約60兆2308億円ですので、約20%となり日本の工業の中心となっています。イはドイツです。

(2) **A1** **知識**

ジャストインタイム方式は必要な部品を、決められた時間に、必要な量だけ部品メーカーから自動車工場に納入させるシステムで、カンバン方式と呼ばれるときもあります。

(3) **A2** **順序立てて筋道を捉える**

自動車工場の生産工程は、プレス加工で生産した部品を溶接し、塗装したあとエンジンやシートなどを組み立てラインで取り付け、検査の上、出荷するというしくみになっています。プレス加工と溶接の工程では速く安全に生産するために、産業用ロボットが多数使用されています。

(4) **B2** 特徴的な部分に注目する

A : **資料1**から日本の8地方のうち自動車組み立て工場がない地方は、北海道地方と四国地方であることが分かりますので、正しい文であることが分かります。

B : **資料2**で1位の愛知県から5位の福岡県までの順位を確認したうえで**資料1**を見ると、広島県だけ●が1カ所のみとなっていますので、誤りのある文であることが分かります。

問6

(1) **B1** 特徴的な部分に注目する

鉄鋼業の原料である鉄鉱石や石炭はほぼ輸入に頼っている状態です。そのため大規模な製鉄所は、原料の輸入に便利な太平洋側の臨海部に多く集まっています。また太平洋側には人口が集中しているため労働力が得やすかったという理由もあります。アは臨海部だけでなく内陸の高速道路や空港の近くにも立地する半導体工場、イは原料の石灰石の産地に立地するセメント工場、エは主として水の確保や木材資源の輸入に便利な臨海部に立地している製紙工場です。

(2) **B1** 置き換え

日本の鉄鉱石の輸入先第1位はオーストラリアです。2020年の鉄鉱石生産量はオーストラリア、ブラジル、中国、インドなどが多くなっていますが、輸出量ではオーストラリア、ブラジル、南アフリカ、カナダが多くなっています。

問7 **B1** 置き換え 比較

2021年の食料品工業の出荷額は約39兆5053億円で、パン・菓子の出荷額が約5兆954億円で最も多くなっています。

問8

(1) **A2** 分類

シルクは蚕(カイコガの幼虫)のまゆから生糸をとってつくる絹織物のことです。天然せんいには他に羊毛からつくられる毛、植物からつくられる麻と綿があります。レーヨン、ナイロンとポリエステルは石油からつくられる人工せんいです。

(2) **B1** 特徴的な部分に注目する 比較 置き換え

2022年の衣類の輸入は約3兆4957億円で、近年中国の人的費用の上昇に伴い生産拠点をベトナムやバングラデシュに移転させるなどの動きも見られます。イは原油、ウは自動車、エは鉄鋼の輸入先です。

問9 **A1** 比較

愛知県瀬戸市では鎌倉時代から陶器の生産が、江戸時代から磁器の生産が始まりました。市街地の北側で陶磁器の原料となる粘土などが採掘されています。萩市は山口県、有田町は佐賀県、備前市は岡山県にあります。いずれも陶磁器の生産が盛んです。

問10 **A1** **知識**

エネルギー革命は、広い意味ではエネルギー源の中心が移行することですが、一般的には日本で1960年代にエネルギー源が石炭から石油に転換したことを指します。

問11 **B1** **置き換え** **比較**

液化天然ガスは天然ガスを冷却・加圧して液状にしたものでLNGともいい、専用のタンカーで輸送します。硫黄を含まない無公害のエネルギーで、発電用の燃料や都市ガスなどに利用されています。アは石油を輸送するタンカー、ウはコンテナ船、エは自動車運搬船です。タンカーは大型のものが多く最大で30万重量トンのものもあります。

問12 **A1** **比較**

原子力発電はウランやプルトニウムを燃料として、核反応を起こさせて発電します。イはアルミニウムの原料、エは鉄鋼業やセメント工業の原料です。石灰石は日本が自給できる数少ない地下資源です。ウのシェールは頁岩のことで、近年頁岩の層から石油や天然ガスが採掘されるようになり、シェールオイルやシェールガスと呼ばれています。

問13 **A2** **比較**

再生可能エネルギーには風車で発電する風力発電、太陽の光を利用する太陽光発電、地下の蒸気を使う地熱発電、水の持つ位置エネルギーを利用する水力発電などがあります。いずれも燃料を輸入する必要がなく、二酸化炭素が発生しない、資源が枯渇することがない、などの長所がありますが、ウの他に天候に左右されたり、地熱を得やすい場所は国立公園になっていたりなど、建設場所に対する制約も大きいなどの短所があります。アとイは火力発電、エは原子力発電の短所です。原子力発電では放射性廃棄物（放射性物質を含んだごみ）の処理が困難な他に、事故が起きると放射性物質がもれるなどの短所があります。

② 日本の林水産業に関する問題

問1 **A1** **知識**

暖流と寒流がぶつかる場所を潮目（潮境）と言います。潮目では海流の上昇運動が起こり、海底に沈殿した栄養分が上昇してくるため、プランクトンが集まって好漁場となっています。潮目ではさばやかたつお、銀ざけやさけ・ますといった暖かい海と寒い海に生息する魚の両方が漁獲されています。

問2 **B1** **置き換え** **関係づけ**

駿河湾に面した静岡県の焼津港は2021年の水揚げ量が約14万8千トンで、全国第3位となっています。アは北海道の釧路港、イは千葉県の銚子港、エは鳥取県の境港です。

問3 **B1** **置き換え** **比較**

2022年の日本の水産物輸入は、輸入量だけでなく金額順でもさけ・ます、まぐろ、えびの

順になっています。さけ・ますは全体の約60%がチリからの輸入となっています。もともとさけ・ますは南半球には生息していませんでしたが、日本の国際協力などもあり、南半球にあるチリは現在では世界でトップクラスの生産量となっています。ベトナムやインドネシアなど東南アジアの国々では、日本向けのえびを養殖するため、海岸沿いのマングローブ林を伐採し養殖池を造成しました。その結果小魚の生息地が失われたり、海岸線の侵食が進むなどの影響が出ています。

問4 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

かきは広島湾や宮城県の女川湾、石巻湾などでの養殖が盛んです。アはうなぎ、ウはのり類、エはまだいです。養殖業は波の静かな湾内にいけすを設置して、えさを与えながらその中で魚介類を育て、成長させたのち出荷する漁業です。

問5 B1 視点を変える 置き換え 比較

イの沖合漁業は一般に200カイリ内の漁業専管水域で数日間行う漁業で、いわしやあじなどの比較的安価な魚種を大量に供給しています。アの遠洋漁業は1970年代前半、石油危機により漁船の燃料代が大きく高騰したこと、沿岸国が領海を除く海岸線から200カイリまでの部分の資源についての主権を設定し始め、この水域で漁業を行うには沿岸国の許可が必要となったことなどから生産量が減少しました。ウは沿岸漁業、エは海面養殖業です。

問6 B2 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

ア：資料1から1990年以降漁業で働く人（就業者）の数は減少を続けていることが分かります。
 イ：資料1から1990年以降経営体数も減少を続けていることが分かります。
 ウ：資料2から2000年以降の漁業生産量は約34%減少していることが分かりますので誤りとなります。
 エ：資料3より日本の動力漁船は最も小さい5総トン未満のものが約88%と大部分を占めていることが分かります。

問7 A1 知識

現在プラスチックごみによる海の汚染、生物への被害が世界的に問題となっています。その対策として日本でも2020年からレジ袋の有料化が始まり、2022年には「プラスチック資源循環促進法」が施行され、飲食店などがプラスチック製のスプーンやストローなどの削減に取り組むことが義務化されました。

問8 A1 知識

針葉樹は細長い葉を持つ木で、すぎやまつ、ひのきなどがあります。2017年では約71.0%が針葉樹となっています。2021年の丸太の生産量では針葉樹が約91.9%を占めています。

問9 A2 分類

木曽ひのきは天然の三大美林のひとつです。天然の三大美林には他に秋田すぎ、津軽ひばがあ

ります。

問10 B1 置き換え 比較

枝打ちは下枝を切り落として樹木の形を整える作業です。下草刈りは木の生長を妨げる草を刈る作業、間伐は10年おきに2回ほど行う、生長の悪い木を間引いて森林の健康を保つ作業、伐採は育った木を切る作業です。林業は木を植える植林から伐採まで50～60年前後かかる、大変な仕事です。

問11 B1 置き換え 比較

針葉樹は広葉樹に比べ柔らかく加工しやすいため、例えば丸太の生産量ではすぎやひのき、からまつ・えぞまつといった針葉樹が上位を占めています。

問12 A2 比較

森林にはア・ウ・エの他に、気温があがるのを防いだり、養分を貯え川や海に栄養を与えたりする役割もあります。森林が吸収するのは二酸化炭素、放出するのが酸素です。従って森林の伐採が進むと地球の二酸化炭素濃度が上昇し地球温暖化を促進すると考えられています。

③ 日本の農業に関する問題

問1 A2 順序立てて筋道を捉える

田起こしは固くなった土を深く耕すなどの作業、代かきは水田を整地して水を入れる作業、中干しは7月頃水田の水を抜いて一度水田を乾かす作業、だっこくは収穫した稲の籾を茎からはずす作業です。

問2 B1 置き換え 比較

米は長い間産出額で第1位を占めてきましたが、食生活の洋風化などに伴いその額は減少してきています。2021年の産出額は畜産物が約3兆4048億円、野菜が約2兆1467億円、米が約1兆3699億円、果物が約9159億円となっています。イは野菜、ウは畜産、エは果実です。

問3 A2 分類

はるさめは緑豆、じゃがいも、さつまいもなどのイモ類とデンプンを、熱湯を利用して固めた種類です。

問4 A1 知識

コシヒカリはブランド米の1つで、おいしい特別なコメであることをアピールして販売されています。品種改良とは収穫量の増加や生産の安定などの目的のために、新しい種類の作物などをつくりだすことで、この結果熱帯性の作物であった米を、北海道でも栽培することができるようになりました。現在さらなる品種改良により寒さや気候の変化に強い品種をつくるのが試みられています。

問5 B1 視点を変える 置き換え 分類

干拓は遠浅の海などを締め切って水を抜き取るなどして干上がらせて陸地にする方法で、イの八郎潟では1957年から、ウの岡山県児島湾では安土桃山時代の頃から、エの有明海周辺では鎌倉時代の末から干拓が行われてきました。アの石狩平野で行われたのは、他の土地から良質の土地を運び入れる客土です。石狩平野ではかつては泥炭地と呼ばれる、水はけが悪く酸性が強いため作物ができない土地が広がっていました。客土により現在では北海道の稲作の中心地となっています。

問6

(1) B1 視点を変える 置き換え 分類

資料1の中で関東地方でない道府県は、北海道、長野県、宮崎県、福島県だけです。2020年の農業産出額をみると、茨城県が全国で第3位、千葉県が第4位、栃木県が第9位と、関東地方には農業が盛んな県が複数あります。

(2) B2 視点を変える 推論する 理由

近郊農業とは、大都市に近い地域で大都市向けに野菜や花などを生産する農業のことで、東京に近い千葉県や茨城県、埼玉県、大阪府に近い兵庫県などで盛んです。距離が近いと輸送費が少なく済み、また鮮度が落ちないうちに消費者に提供できるという利点があります。

問7 A1 比較

促成栽培は気温が低い時期に温室などを利用して栽培する方法で、一般的に冬でも温暖な地方に多く見られます。抑制栽培は夏でも涼しい気候を利用して、高原野菜を時期を遅らせて栽培する方法です。有機栽培は化学肥料や農薬などを使わずに、または少量のみ使用して農作物を生産する農業です。

問8 A1 比較

2021年のキャベツの都道府県別生産量は、群馬県、愛知県、千葉県、茨城県の順になります。群馬県では高原の気候を活かした孺恋村などで、愛知県では渥美半島、千葉県では銚子市周辺などで生産されています。アのトマトは熊本県、北海道、愛知県の順、ウのたまねぎは北海道、佐賀県、兵庫県の順、エのピーマンは茨城県、宮崎県、鹿児島県の順に生産されています。

問9 B1 視点を変える 置き換え 比較

アは米、イは野菜、ウは果実、エは小麦です。現在日本の農業生産の減少と農産物輸入の増加は、食料自給率の低下をもたらしていて、2021年ではカロリーベースの食料自給率は全体で約38%となっています。農林水産省が設定した2025年度の目標値である45%とは大きな隔たりがあります。

問10 B1 視点を変える 置き換え 比較

果物の生産量は消費量の減少、輸入果実の増加、生産農家の高齢化などの理由により、1970年

代の約600万トンから2020年の約235万トンへ大きく減少しています。

問11 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

みかんは年平均気温が15℃～18℃くらいで、冬の最低気温が-5℃以上の地域が栽培に適しています。和歌山県、愛媛県、静岡県、熊本県の順に生産されています。アはりんごで青森県、長野県、岩手県、山形県の順、イのかきは和歌山県、奈良県、福岡県、岐阜県の順、ウの日本なしは千葉県、茨城県、栃木県、長野県の順に生産されています。

問12 B1 置き換え 比較

バナナとパイナップルはフィリピンから、キウイフルーツはニュージーランドから、かんきつ類はアメリカ合衆国からの輸入が多くなっています。

問13

(1) B1 視点を変える 置き換え 比較

農家1戸あたりの飼養頭数は平均すると、1970年2.0、1980年5.9、1990年11.6、2000年24.2、2010年38.9、2020年58.2となります。従ってアが正しい文となります。イとウは1戸あたりの飼養頭数が減少している、が誤り、エはすべての年で飼養頭数が減少している、が誤りです。

(2) B1 特徴的な部分に注目する 推論する 置き換え

鹿児島県は2021年の都道府県別農業産出額が第2位で、特に畜産業が盛んです。

(3) A2 関係づけ 比較

飛騨牛は主に岐阜県飛騨地方で肥育されている、一定の条件を満たした牛につけられるブランド名です。三重県の牛のブランド名は松阪牛です。肉類の供給量は長い間豚肉が第1位でしたが、2012年以降鶏肉が第1位となっています。

問14 A1 知識

家畜の飼料にはとうもろこしや牧草などが使用されています。外国からの輸入の割合が高いと、飼料価格が変化することの影響を受けやすくなり、国内の畜産物の価格が不安定になります。近年世界各国の穀物需要が増加していて、特に飼料用のとうもろこしは価格の値上がりが続くという問題が起きています。

問15 A2 比較

商店での売れ残りや賞味期限切れなどの理由により、まだ食べられる食品が捨てられています。これを食品ロスといいます。2022年度では日本だけで年間に約472万トンの食品が捨てられているとされています。アはフードバンクの説明で、品質に問題がないにもかかわらず流通できなくなった食品を、企業から寄付を受け生活に困っている人などに配給する活動のことなどを指します。イのトレーサビリティが求められるようになった背景には、食品が世界各地から供給さ

れ、食品に関する安全性が強く求められるようになったことがあります。エについては、家畜がかかる病気には鳥インフルエンザや狂牛病（BSE）などがあります。

（記述問題の採点について）

・明らかな誤字・脱字がある場合… - 1点

